

経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に適した資金供給手法の提供

タイトル アグリシードファンドを活用した資本提供の取組み

J A 名 J A 銀行 滋賀 (滋賀県)

<p>1 動機 (経緯)</p>	<p>農業法人育成制度を実施するアグリビジネス投資育成株式会社（以下、アグリ社）と連携し、農業法人にとってより活用しやすい資本提供の取組みを進める事により、農業法人の支援とともに、J A との関係強化を図っています。</p>
<p>2 概要</p>	<p>アグリシードファンドのスキーム概要</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 農業法人に対し、アグリ社が出資します。 (アグリ社は投資会社で唯一、農業生産法人にも出資が可能です)</li> <li>2. アグリ社は「自己信託」を設定、その信託受益権を J A 銀行アグリ・エコサポート基金が購入します。 (農業法人に対する出資金はアグリ社の決算からオフバランスします)</li> <li>3. 出資対象となる農業法人は J A 銀行がアグリ社に紹介します。出資後も J A 銀行がリレーション強化や育成をサポートします。</li> </ol>
<p>3 成果 (効果)</p>	<p>平成 2 5 年度におきましては、農業法人 3 先に対し、2 5 百万円の出資実績となっています。</p> <p>出資を受けた農業法人については、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長い期間、事業上のリスクをとることができます</li> <li>・財務内容が安定化します</li> <li>・ 対外信用力がアップします</li> </ul>
<p>4 今後の 予定 (課題)</p>	<p>引き続き農業法人向けにアグリシードファンドを P R していくと同時に、6 次化に向けたファンド等についても取組みを進めます。また、J A 農業融資資金とあわせ、農業法人を支援いたします。</p>